

※一部非公開

平成23年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

医学部 保健学科

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の文章を読んで以下の各問に答えなさい。

非公開

非公開

非公開

注釈) 原文では「認知症」を「痴呆」としていたが2004年12月「認知症」という用語に変更されたため本文では「痴呆」を「認知症」として用いている。

(小澤 勲 著、『痴呆を生きるということ』, 岩波書店, 2004年, 2~8ページ, 抜粋・一部改変)

問1 認知症とは何か, 70字以上, 100字以内で述べなさい。

問2 認知症の症状である中核症状と周辺症状について具体的に150字以上, 200字以内で述べなさい。

問3 高齢社会の進展でますます認知症および認知症高齢者への理解と対応が必要になってくる。そのことについてあなたの考えを350字以上, 400字以内で述べなさい。

平成23年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

医学部 保健学科

出題の意図

1. 資料文の内容を理解したうえで、設問の主旨を的確に捉え、論点の整理や論理的に表現する能力を判定する。
2. 保健・医療・福祉に関連のある認知症について、自分の意見をまとめさせ、思考力や発想力、独自性などを判定する。